

九州各県の経済同友会会員企業におけるAI活用実態調査

【調査目的】

AIは、企業経営や社会に大きな影響を与え始めていることから、2026年の九同友大会は、「AIと企業経営」をテーマに取り上げることになりました。

本調査は、同友会会員企業におけるAI活用の実態や課題を把握し、大会討議でその結果を参照し、議論を深めることを目的として実施するものです。

※本調査における「AI」には、ChatGPT等の生成AIを含みます。

* 必須の質問です

1。 I. 回答者情報 *

⌵ Dropdown

Q1. 所属同友会を選択してください

1 つだけマークしてください。

- ☐ 福岡経済同友会
- ☐ 長崎経済同友会
- ☐ 佐賀経済同友会
- ☐ 熊本経済同友会
- ☐ 大分経済同友会
- ☐ 宮崎経済同友会
- ☐ 鹿児島経済同友会
- ☐ 沖縄経済同友会

2。 Q2. 貴社名 *

3。 Q3. 業種（会社全体としての業種） *

Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ ① 農林水産業
- ☐ ② 鉱業
- ☐ ③ 建設業
- ☐ ④ 製造業
- ☐ ⑤ 電気・ガス・熱供給・水道業
- ☐ ⑥ 情報通信業（IT、ソフトウェア、放送、通信、出版等）
- ☐ ⑦ 運輸業・郵便業
- ☐ ⑧ 卸売業・小売業
- ☐ ⑨ 金融業・保険業
- ☐ ⑩ 不動産業・物品賃貸業
- ☐ ⑪ 学術研究、専門・技術サービス業（コンサル、広告、法律・会計事務など）
- ☐ ⑫ 宿泊業・飲食サービス業
- ☐ ⑬ 生活関連サービス業、娯楽業
- ☐ ⑭ 教育、学習支援業
- ☐ ⑮ 医療、福祉
- ☐ ⑯ サービス業（他に分類されないもの）
- ☐ ⑰ 公務

4。 Q4. 従業員規模（会社全体） *

 Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ ① ～50名
- ☐ ② 51～100名
- ☐ ③ 101～300名
- ☐ ④ 301～1000名
- ☐ ⑤ 1000名以上

5。 Q5. 本社所在地（市町村名） *

6。 Q6. 回答者事業所所在地（市町村名） *

7。 Q7. 回答者年齢 *

 Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ ① 20代以下
- ☐ ② 30代
- ☐ ③ 40代
- ☐ ④ 50代
- ☐ ⑤ 60代
- ☐ ⑥ 70代以上

II. AIの利用状況

8. Q8. 貴社における、現在のAI利用状況 *

Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ ① 全社的にAIを利用している（会社負担） 質問9 にスキップします
- ☐ ② 一部部署でAIを利用している 質問9 にスキップします
- ☐ ③ 社員が個人的にAIを利用している。 質問9 にスキップします
- ☐ ④ 試験的に利用している／利用を検討している
質問11 にスキップします
- ☐ ⑤ 利用も検討もしていない 質問11 にスキップします

質問11 にスキップします

9. Q9. 貴社において、AIを日常的に利用している業務をすべて選択してください。 *

※「その他」を選択した場合には、具体的な内容を記載ください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ ① 文書作成・要約
- ☐ ② 情報収集・調査
- ☐ ③ 会議録作成
- ☐ ④ 翻訳
- ☐ ⑤ 営業・マーケティング
- ☐ ⑥ 顧客対応
- ☐ ⑦ データ分析・需要予測
- ☐ ⑧ 生産・品質管理
- ☐ ⑨ 物流・人流・配車などの管理
- ☐ ⑩ プログラム作成
- ☐ ⑪ 人事・採用
- ☐ その他: _____

10。 Q10. Q9の回答でAIの効果が最も大きいと感じる業務 *

Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ ① 文書作成・要約
- ☐ ② 情報収集・調査
- ☐ ③ 会議録作成
- ☐ ④ 翻訳
- ☐ ⑤ 営業・マーケティング
- ☐ ⑥ 顧客対応
- ☐ ⑦ データ分析・需要予測
- ☐ ⑧ 生産・品質管理
- ☐ ⑨ 物流・人流・配車などの管理
- ☐ ⑩ プログラム作成
- ☐ ⑪ 人事・採用
- ☐ その他

質問 11 にスキップします

11。 Q11. あなたご自身の、AI利用状況（自らAIを操作した場合のみ。部下への依頼等は除く） *

Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ ① 1日数回以上 質問 12 にスキップします
- ☐ ② 1日1回程度 質問 12 にスキップします
- ☐ ③ 週1回程度 質問 12 にスキップします
- ☐ ④ 月1回程度 質問 12 にスキップします
- ☐ ⑤ 試験的に利用したことがある 質問 13 にスキップします
- ☐ ⑥ AIを利用したことはない 質問 13 にスキップします

質問 13 にスキップします

- 12。 Q12. あなた自身で、AIを日常的に利用している業務をすべて選択してください。 *
（自らAIを操作した場合のみ。他者への依頼は除く）
※「その他」を選択した場合には、具体的な内容を記載ください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ ① 文書作成・要約
☐ ② 情報収集・調査
☐ ③ 会議録作成
☐ ④ 翻訳
☐ ⑤ 営業・マーケティング
☐ ⑥ 顧客対応
☐ ⑦ データ分析・需要予測
☐ ⑧ 生産・品質管理
☐ ⑨ 物流・人流・配車などの管理
☐ ⑩ プログラム作成
☐ ⑪ 人事・採用
☐ その他: _____

III. AIを組み込んだ自社商品・サービスの提供

- 13。 Q13. 貴社において、AIを組み込んだ商品・サービスを提供していますか * ▼ Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ ① 商品・サービスを提供中 質問 14 にスキップします
☐ ② 商品・サービスを準備中 質問 14 にスキップします
☐ ③ 商品・サービスを検討中 質問 14 にスキップします
☐ ④ 準備も検討もしていない 質問 15 にスキップします

質問 15 にスキップします

- 14。 Q14. その商品・サービスの概要を簡潔に説明してください。※複数商品・サービスを提供している方は、最も力を入れているものについて回答 *

IV. AI活用の効果

- 15。 Q15. AI導入による効果の実感 * ⌵ Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ ① 非常に感じている
- ☐ ② ある程度感じている
- ☐ ③ あまり感じていない
- ☐ ④ まったく感じていない
- ☐ ⑤ 分からない

- 16。 Q16. AI活用により、貴社で期待または実感している効果（2つ以内で回答） *
※「その他」を選択した場合には、具体的な内容を記載ください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ ① 業務効率化（時短・生産性）
- ☐ ② 業務品質・成果物品質向上
- ☐ ③ コスト・リソース削減
- ☐ ④ 意思決定の高度化
- ☐ ⑤ 新規事業・サービス創出
- ☐ ⑥ わからない
- ☐ その他: _____

- 17。 Q17. AIは、今後の自社の競争力や自社商品の市場にどの程度影響すると思いますか *  Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ ①大きなプラス効果
- ☐ ②ある程度のプラス効果
- ☐ ③影響はない
- ☐ ④ある程度のマイナス効果
- ☐ ⑤大きなマイナス効果

V. AI活用の課題

- 18。 Q18. AIの活用における課題（3つ以内） *
- ※「その他」を選択した場合には、具体的な内容を記載ください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ ① AI人材不足
- ☐ ② 社員の知識・理解不足
- ☐ ③ 活用方法が分からない
- ☐ ④ 導入コスト負担
- ☐ ⑤ 投資対効果が不明
- ☐ ⑥ 情報漏洩リスク
- ☐ ⑦ 著作権・法務リスク
- ☐ ⑧ 出力内容の信頼性
- ☐ ⑨ 社内ルール未整備
- ☐ ⑩ 社内の理解不足・現場の抵抗感
- ☐ ⑪ 経営層の理解不足
- ☐ ⑫ 特に課題はない
- ☐ その他: _____

19。 Q19. Q18の回答の中で最も深刻な課題 *

 Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ ① AI人材不足
- ☐ ② 社員の知識・理解不足
- ☐ ③ 活用方法が分からない
- ☐ ④ 導入コスト負担
- ☐ ⑤ 投資対効果が不明
- ☐ ⑥ 情報漏洩リスク
- ☐ ⑦ 著作権・法務リスク
- ☐ ⑧ 出力内容の信頼性
- ☐ ⑨ 社内ルール未整備
- ☐ ⑩ 社内の理解不足・現場の抵抗感
- ☐ ⑪ 経営層の理解不足
- ☐ ⑫ 特に課題はない
- ☐ その他

VI. 地域企業としての課題

20。 Q20. AI活用において、地方企業特有の課題を最も感じるのはどれですか（1 *
つ選択）

※「その他」を選択した場合には、具体的な内容を記載ください。

1 つだけマークしてください。

- ☐ ① AI人材の確保が難しい
- ☐ ② AIを熟知しているITベンダー・支援企業が不足している
- ☐ ③ AI活用事例の情報が少ない
- ☐ ④ 大学・研究機関との連携が不足している
- ☐ ⑤ 特に地方特有の課題は感じない
- ☐ その他:

VII. 自由記述

21。 Q21. AI活用に関する意見、期待、課題等がありましたらご自由にご記入ください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム